

かぬま フラッシュ

和やかに 生涯スポーツで交流！ － スポレク“エコとちぎ” インディアカ大会 －



11月5日から8日まで、スポレク“エコとちぎ”2011が県内各地の会場で開催され、フォレストアリーナでは、6日・7日に、インディアカ大会が行われました。

開始式では、全国から集まった42チーム、約420人の選手のみなさんが、元気よく入場行進。生涯スポーツの祭典にふさわしく、ご当地をPRするのぼり旗を持ったリ、ユーモラスなコスチュームで会場を盛り上げる選手もいました。

鹿沼市からも、1チームが参戦。チームワークと迫力あるプレーで会場を沸かせていました。

実りの秋を味わう － 自然体験交流センター開放デー －

11月6日、「わくわくの森～交流広場～」が自然体験交流センターで開催されました。

この催しは、多くのみなさんに施設を知ってもらい、センターの活動内容を理解してもらうことが目的。森に囲まれた野外ステージでは、さつきドリーマーズのバトントワリングやよさこい「勢や」の華麗な演舞が繰り広げられました。

地元板荷の農産物直売コーナーのほか、そば打ち教室や木工教室などの体験活動も大好評。薪で焼く窯を使っての手作りピザ焼き体験では、焼きたてのあつあつピザに、舌鼓を打っていました。





拍子木鳴らして 火の用心! ー 幼年消防クラブ防火パレード ー

11月9日、幼年消防クラブによる防火パレードが、福田屋百貨店鹿沼店を発着点に行われました。パレードには、市内13の保育園・児童館・幼稚園の子どもたち、引率者など約430人が参加しました。

子どもたちは「絶対に火遊びはしません!」と宣言して出発。かわいい法被姿でまといやおみこしを担ぐ子どもたちは、「火の用心!」と威勢のよい掛け声で行進。通りを行きかう人たちに防火を呼びかけながら、元気よくまちなかをパレードしました。

年末年始、みなさんも火の取り扱いには十分注意しましょう!

ステージ上でパフォーマンス ー かぬまワールドフェスティバル ー

11月13日、かぬまワールドフェスティバルが鹿沼商工会議所で開催されました。今回で19回目となるこのイベント、世界のダンスや民族衣装ファッションショーなど、アジアや南米をはじめ、いろいろな国の伝統・文化のパフォーマンスがステージ上で繰り広げられました。

ブラジルのグループは、民族楽器の軽快なリズムに合わせ、格闘したり歌を歌ったりするユニークな伝統武術カポエイラを紹介、ブラジリアンパワーを全開しました。

イベントに訪れた来場者は、国境を越え、世界の料理や文化に触れ、国際交流の楽しい一日を過ごしました。



栗野の魅力が満載 ー 第30回ふる里あわの秋まつり ー

栗野地域の特色を広くアピールし、地域全体の活性化を図ることを目的に、ふる里あわの秋まつりが11月19・20日の2日間、行われました。

栗野コミュニティセンター周辺は、大勢の人でにぎわいました。

会場では、大鍋配布や新そばまつり、お囃子サミット、そばの早食い大会などのほか、栗野地域の特産品の展示やサークルの作品展示など盛りだくさんの催しが行われました。

イベントのフィナーレを飾る大抽選会は、豪華賞品を前に大いに盛り上がりました。